

海賊対処の第32次派遣部隊がソマリア・アデン湾に向け出航

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第32次隊）出国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処行動のために派遣される第32次水上部隊の出国行事が12月2日（日）に開催され、部隊が乗艦する護衛艦が呉基地（広島）から出航した。

同部隊は、第4護衛隊司令（西山高広 1等海佐）の指揮の下、護衛艦「さみだれ」川合元（艦長）が任務にあたる。部隊は、隊員約210名並びに海上保安官8名により編成されており、現地に到着次第、先に派遣された第31次水上部隊の護衛艦「いかづち」に替わり、護衛活動を開始する。

式典では、山田宏防衛大臣政務官が訓示し、福田達也第4護衛隊群司令が自衛艦隊司令官訓辞を代読した。

当協会からは川崎汽船 門野英二専務執行役員、NSユナイテッド海運 藤田透執行役員、飯野海運 井上徳親執行役員、菅原汽船 菅原博文代表取締役、平和海運 木村法蔵代表取締役社長、リベラ 伊藤雅之顧問、河菜海運 河菜春文代表取締役、船田海運 船田篤代表取締役、吉屋海運 渡辺真教代表取締役ほか5名、国際船員労務協会からは今田俊介副会長ほか1名が出席した。日本船主協会、国際船員労務協会の両協会を代表し川崎汽船 門野英二専務執行役員より派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗組員の方々に感謝の意を表した。

（海務部 田中）

出国行事



訓示する山田防衛大臣政務官



自衛艦隊司令官訓辞を代読する福田第4護衛隊群司令



出航準備完了報告する西山第4護衛隊指令



西山第4護衛隊指令および川合艦長との記念撮影



花束を贈呈する門野専務執行役員



出航する「さみだれ」①



出航する「さみだれ」②



護衛艦を見送る両協会出席者